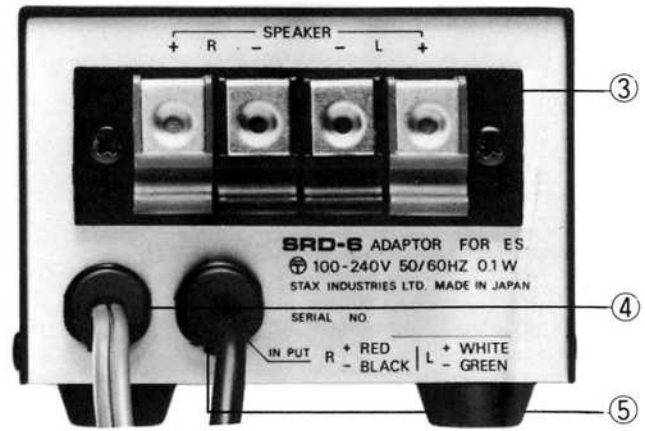


このたびはスタックスの**SRD-6**をお買上げいただき、ありがたく御礼申し上げます。

SRD-6はスタックスのイヤ・スピーカーを一般のステレオ・アンプにつなぐとき必要なアダプターです。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき、正しくお使いくださるようお願いいたします。



- ①イヤ・スピーカー／スピーカー切換スイッチ
- ②イヤ・スピーカー用コンセント（6穴）



- ③スピーカー接続用ターミナル
- ④電源コード
- ⑤入力コード（メインアンプ・スピーカー端子に接続するコード）

①このアダプター**SRD-6**は、スタックスのイヤ・スピーカーのどれにもマッチします。

②**SRD-6**をつなぐアンプは、出力10W又はそれ以上のメイン・アンプ（ステレオ）です。トランジスター式でも管球式でも差支えありませんが、できるだけ音質の良いものをお使いください。

③**SRD-6**は、プリアンプ、テープ・レコーダー、FM-AMチューナー、携帯用トランジスター・ラジオなどには、直接につなぐことはできません。必ずメイン・アンプのスピーカー端子につなぎます【つなぎ方の項をお読みください。】

④**SRD-6**の前面にイヤ・スピーカーのプラグを挿入するコンセント（6穴／黒色）があります。イヤ・スピーカーを2～3組同時にお使いになるときは、延長コード**SRE-15**と増設用三又コンセント**SRE-B3**【別売】をご併用ください。

⑤**SRD-6**はどこに置いてもよいのですが、ピックアップのごく近くなどは、雑音を拾うこともあり、避けた方が安全です。

SRD-6のつなぎ方

図-1からおわかりになると思いますが、これまでアンプから直接スピーカーにつないでいたところを、アンプからまず**SRD-6**に、そして**SRD-6**からスピーカーに結びます（但し、スピーカーを鳴らす場合、切換スイッチにより、アンプの出力は直接スピーカーに入るのので、音質にはまったく影響ありません。）